

脱炭素・自然共生社会実現を目指す企業・団体の皆様へ

J-クレジット制度

を活用した企業価値の向上のための
陸前高田市有林の森林吸収系J-クレジットのご案内

陸前高田市では、長年にわたり市有林を整備してきた実績をもとに、J-クレジットの認証を取得しました。
貴社の環境に配慮した経営活動に是非ご活用ください。



陸前高田市

City of Rikuzentakata

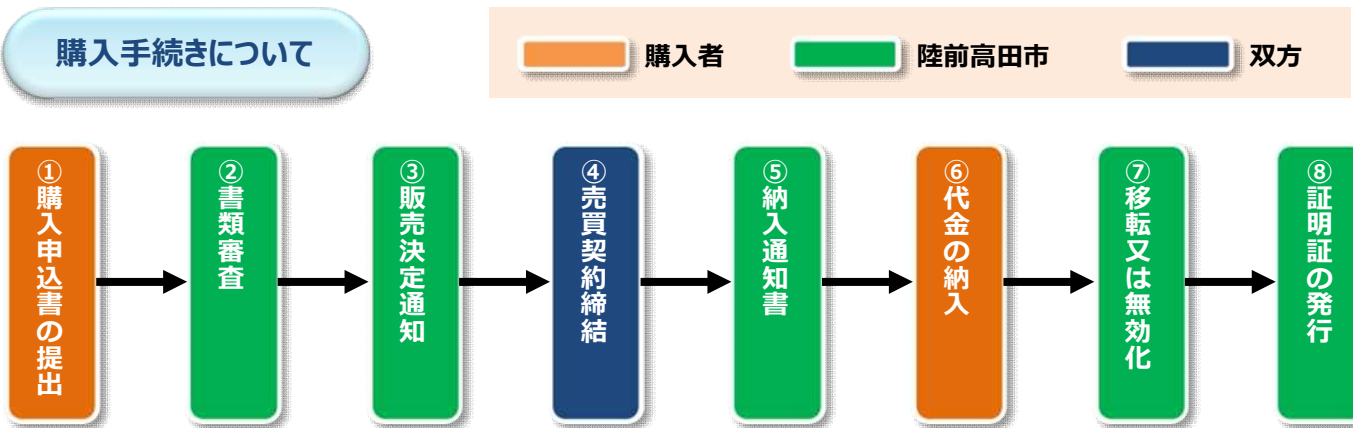


陸前高田市有林 森林吸収系J-クレジットの販売

令和7年2月から、「陸前高田市有林における森林クレジット創出プロジェクト」で発行したJ-クレジットを、カーボン・オフセットや行政報告等に活用する企業の皆様への販売を開始しました。

販売単位	1トン-CO2～
販売時期	令和7年2月～
販売価格	15,000円（税込）／1トン-CO2あたり
販売量	2,996トン ※令和7年2月1日現在

購入手続きについて

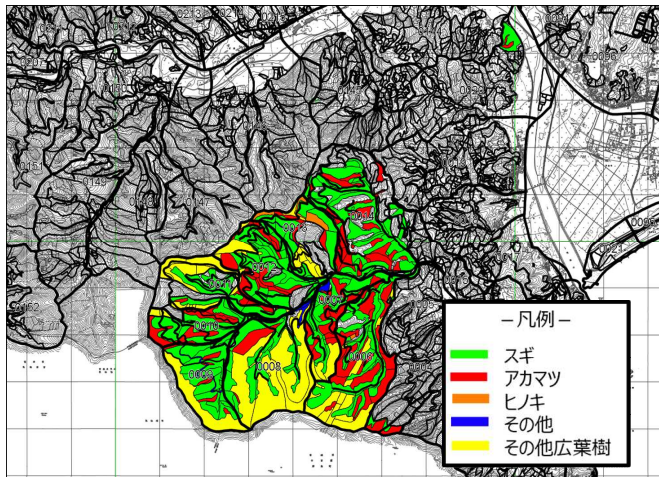


陸前高田市有林 森林吸収系J-クレジットの特徴

森林クレジットの対象エリアである陸前高田市気仙町は、日照時間や気候条件が良く、先人たちが古くから植林や路網の整備に励み、森林林業に必要な林道・作業道が森全体に行き渡るなど、長年に渡って間伐等の森林整備や木材の循環利用に力を入れてきた地域です。

こうした背景から、市内で最も立木の成長が旺盛な地域であり、これまでの豊富な間伐の実績から温室効果ガスの吸収能力に特に優れた森林です。

今後は、森林クレジットの販売収益を財源に、更なる森林整備を進めていく計画です。



プロジェクト実施者	陸前高田市 【プロジェクトNo : 369】
プロジェクト名	陸前高田市有林における森林クレジット創出プロジェクト
方法論	J-クレジット制度 FO-001 ver4.0
プロジェクト期間	2023年～2038年（16年）
登録面積	登録面積：564.44ha 実施地面：257.71ha
登録・認定	2023年11月・2025年1月
第1回発行量	2,996トン（2023年度分）
発行計画量	約48,000トン（2023年～2038年）

J-クレジットの活用事例

(J-クレジット制度事務局HPより抜粋)



上記のうち、森林吸収系のクレジットは以下で活用が可能です。詳しくは、J-クレジット制度事務局のHP等でご確認ください。

温対法での報告	SHIFT事業の目標達成
カーボン・オフセットでの活用	CDP報告書の設問の一部
GXリーグでの排出量実績報告	経団連カーボンニュートラル行動計画

森林クレジットを活用して森を応援

地域の森林保全に貢献

企業のブランディング
環境貢献を行っている企業としてイメージUP

地元産のクレジット活用で地域貢献

クレジット購入分は
法人税の損金として算入可能

クレジット売買を通して
新しいネットワークの構築

J-クレジット制度HPなどでPR可能

カーボン・オフセットを行って
SDGsのマークで貴社の取組をPRできます！

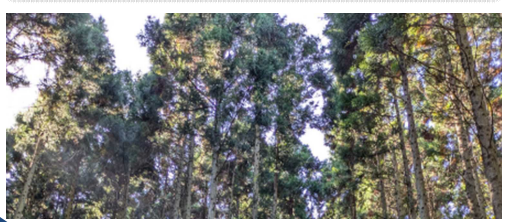
13: 気候変動に具体的な対策を
「カーボン・オフセット」は、気候変動及びその影響を軽減するための対策を講じる取組になります。

15: みどりの豊かさを守る
森林クレジットを使った「カーボン・オフセット」は、森林の保護・回復と持続可能な利用の推進につながります。

森林吸収系J-クレジットの販売収益の使途

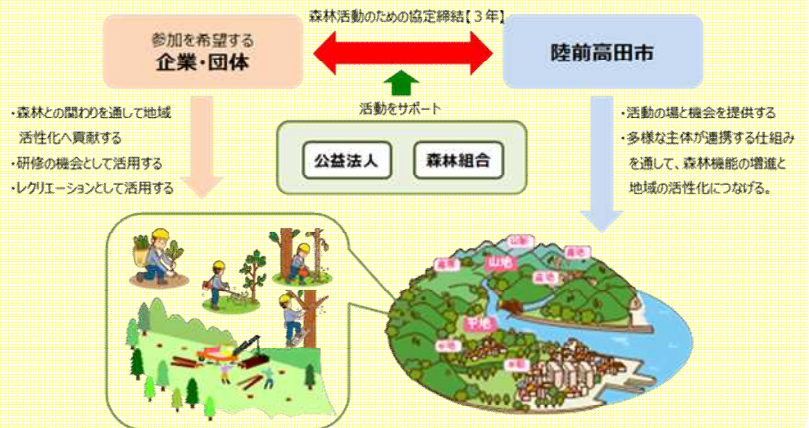
本市では、森林クレジットの販売収益を、本市の森林整備、林業振興に資する事業に使用させていただくため、令和6年12月に「陸前高田市森づくり基金（条例）」を設置いたしました。このことにより、購入いただいた企業団体の皆様は、本市の森林クレジットを購入することを通じて、確実に森林保全に寄与しているものとして、対外的に公表いただくことができます。

- 森林整備**
植栽、下刈、枝打、除間伐
林道・作業道の維持管理など
- 担い手育成・確保**
- 地域の木材利用の促進**



陸前高田市企業等による森づくり制度のご案内

企業等による森づくり制度もご活用いただくことで、森林クレジット対象林のご案内や、実際の活動を通して、森林への理解を一層深めていただくことが可能です。



J-クレジット購入者のメリット

J-クレジットの活用は、地球温暖化防止への貢献だけでなく、事業とカーボン・オフセットを組み合わせることで、様々な付加価値を生み出すことができます。

環境貢献企業としてPR

製品サービスの差別化

企業評価の向上

ビジネス機会創出・ネットワーク構築

カーボン・オフセット

地球温暖化防止対策の一つで、事業活動や日常生活で排出される削減困難なCO2の排出量に見合ったCO2の削減・吸収活動に投資することで、排出した量を埋め合わせするという考え方です。

企業活動における温室効果ガスの排出量を把握する

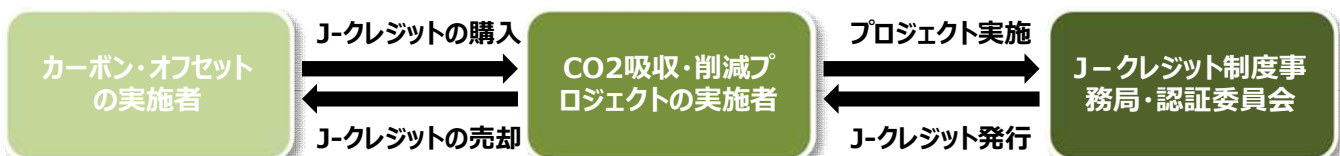
省エネ活動等で温室効果ガスの削減努力を行う

削減困難な排出量を把握し、他の場所で実現したクレジットを購入する等の方法で埋め合わせ（相殺）する

J-クレジット制度の概要

J-クレジット制度における温室効果ガス削減プロジェクトで生じた温室効果ガスの排出削減・吸収量に金銭的価値を持たせ、カーボン・オフセット等に活用する制度です。

カーボン・オフセット時に制度事務局で確認・検証・認証を受けた「信頼性の高いCO2削減プロジェクト」を利用することで、企業にとって、地球温暖化防止への貢献だけでなく、販売促進や企業イメージの向上など多くのメリットがあります。



陸前高田市有林J-クレジットに関するお問い合わせ先

陸前高田市 地域振興部 農林課林政係

☎ 0192-54-2111

FAX 0192-54-3888

nourin@city.rikuzentakata.iwate.jp